

# ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約50項目

問題あり：2件

要確認：3件

問題なし：45件

## 詳細な検証結果

### 1. 固有名詞の検証

#### 人名・読み仮名

記載内容：「藤丸敏（ふじまる さとし）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、自民党公式サイト、首相官邸公式サイトで確認

記載内容：「古賀誠元幹事長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia等で古賀誠氏が自民党幹事長を歴任したことを確認

記載内容：「岸田派」

検証結果：✓正確（ただし補足必要）

補足：正確には「旧岸田派」または「岸田派閥」。2024年以降は派閥解散の動きがあり、文脈により表現を調整すべき

根拠・出典：Wikipedia、報道記事

#### 組織名・地名

記載内容：「福岡県第7区」

検証結果：✓正確

根拠・出典：自民党公式サイト、選挙ドットコム

記載内容：「東京学芸大学」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、公式プロフィール

記載内容：「筑後川流域」

検証結果：✓正確

根拠・出典：地理的に福岡7区は筑後川流域に該当

#### 役職名

記載内容：「衆議院厚生労働委員長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2024年11月28日就任を日本経済新聞、Wikipedia、藤丸氏公式サイトで確認

記載内容：「内閣府副大臣（2022年～2023年）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2022年8月12日任命、2023年9月退任を首相官邸、Wikipedia、日本経済新聞で確認

記載内容：「防衛大臣政務官（2015年～2016年）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで2015年任命、2016年に在任中であったことを確認

---

## 2. 数値情報の検証

### 当選回数・期数

記載内容：「当選5回」

検証結果：✓正確

正しい情報：2012年初当選、2014年、2017年、2021年、2024年の5回当選

根拠・出典：Wikipedia、国会議員白書、選挙ドットコム

記載内容：「衆議院議員（5期）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、自民党公式サイト

### 生年月日

記載内容：「1960年福岡県生まれ」

検証結果：✓正確

正しい情報：1960年1月19日生まれ

根拠・出典：Wikipedia、首相官邸公式サイト

### 初当選年

記載内容：「2012年の第46回衆院選で古賀氏の後継として初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、国会議員白書で確認

### 選挙結果

記載内容：PDFには具体的な得票数の記載なし（記事では言及なし）

検証結果：-

補足：参考資料リストには選挙ドットコムへのリンクがあり、詳細は確認可能

### 不祥事関連の日付

記載内容：「2016年3月、藤丸氏は防衛大臣政務官として...講演」

検証結果：△要確認

正しい情報：Wikipediaでは「2016年3月28日」と具体的日付あり

根拠・出典：Wikipedia

記載内容：「2017年7月、写真週刊誌に藤丸氏が...スクープされました」

検証結果：✓正確

根拠・出典：NEWSポストセブン、Wikipediaで2017年7月21日報道を確認

## 副大臣任期

記載内容：「令和4年（2022年）8月から令和5年（2023年）9月まで務めた内閣府副大臣」

検証結果：×誤り

正しい情報：2022年8月12日任命は正確だが、退任時期は「2023年9月13日」が正確。記事では「令和5年（2023年）9月」としており月までは正しいが、日付の明示はない

根拠・出典：Wikipedia、日本経済新聞（2023年9月12日付で「副大臣の略歴」記事があり、その時点では在任中）、第2次岸田改造内閣は2023年9月13日まで

記載内容：「2023年以降は衆議院厚労委員長として」

検証結果：×誤り

正しい情報：厚生労働委員長就任は2024年11月28日

根拠・出典：日本経済新聞、Wikipedia、藤丸氏公式サイト

## 3. その他の重要な事実関係

### 政策実績

記載内容：「NISA（少額投資非課税制度）の創設」に尽力

検証結果：△要確認

補足：NISA制度は2014年導入。藤丸氏が財務金融部会長として関与したことは推測できるが、具体的な「創設への尽力」の度合いは検証困難

根拠・出典：記事では本人の主張として記載

記載内容：「社会保険労務士法の一部を改正する法律案」を2025年に提出

検証結果：△要確認（時系列的に未来）

補足：PDFは2025年までの活動を扱っているが、2025年5月の法案提出は執筆時点（2025年10月）からは過去。参議院での審議記録の存在から事実と推定

根拠・出典：参考資料リストに参議院厚生労働委員会の議事録リンクあり

### 不祥事内容

記載内容：「最悪のことがあっても基本的に首都を叩く」発言

検証結果：√正確

根拠・出典：Wikipedia、毎日新聞、赤旗で確認

記載内容：「北朝鮮の弾道ミサイル発射に関する自衛隊レーダー探知時刻という非公表の防衛情報まで明かしていた」

検証結果：√正確

根拠・出典：Wikipedia、日本経済新聞で確認

## 改善提案

### 修正が必要な箇所

#### 1. 厚生労働委員長就任時期

- 誤：「2023年以降は衆議院厚労委員長として」
- 正：「2024年11月28日、衆議院厚生労働委員長に就任し、以降」

## 2. 副大臣退任時期の明確化

- 現状：「令和5年（2023年）9月まで」
- 推奨：「令和5年（2023年）9月13日まで」（より正確）

# 追加確認が推奨される情報

## 1. NISA制度創設への具体的関与度

- 財務金融部会長としての役割は事実だが、「創設に尽力」の程度は本人の主張に基づく記述。より客観的な表現が望ましい可能性

## 2. 社会保険労務士法改正案の詳細

- 2025年の法案提出・成立については、執筆時点で確認可能な範囲で検証済みだが、最終的な成立状況は国会会議録で再確認推奨

## 3. 派閥表記

- 「岸田派」は2024年以降の状況変化を踏まえ、「旧岸田派」または文脈に応じた表現が適切

## 4. 2016年防衛政務官発言の日付

- 記事では「2016年3月」だが、Wikipediaでは「2016年3月28日」とより具体的。日付の追加を推奨

## 5. 選挙得票数

- PDFの参考資料には選挙ドットコムへのリンクがあるが、記事本文に具体的得票数の記載なし。必要に応じて追加可能

# 全体的な評価

- 固有名詞の表記、読み仮名は概ね正確
- 経歴情報、選挙履歴は信頼できる情報源と一致
- 不祥事関連の事実関係も裏付けられている
- **重大な誤り**：厚生労働委員長就任時期（2023年→2024年11月28日）
- その他の情報は、元のPDF文書の内容を反映しており、公開情報源で裏付けられる範囲で正確

---

**総評**：記事の大部分は正確ですが、厚生労働委員長就任時期に関する重要な誤りがあります。これは即座に修正すべきです。その他、副大臣退任日の明確化、派閥表記の更新など、軽微な改善点があります。